



# 五中だより

平成23年12月22日  
東村山市立東村山第五中学校

## 今年の漢字「絆」 明年の漢字「 」

校長 松本 康夫

平成23年も残りわずかとなりました。一年間を振り返り、明年の目標を考える時期でもあると思います。先日、恒例となった今年の漢字「絆」が発表されました。今年は3月の大震災を経験し人と人とのつながりの大切さを強く感じました。また、明るい話題では「なでしこジャパン」の活躍にチームの力を感じました。こうしたことから「絆」が選ばれたのだと思います。「絆」以外には「災」「震」「波」等が候補にあがったようです。震災の影響の大きさを思いますが、その中で「絆」が1位となったことに、希望を捨てずに皆で頑張ろうという多くの人たちの気持ちがあらわれていると思いました。

この今年の漢字の発表は1995年に始まり今年で17回目になるそうです。興味があり、過去の今年の漢字とその選ばれた主な理由（その年の世相等）を調べてみました。

- 1995年「震」 阪神・淡路大震災 オウム関連の事件等で世の中が震えた
- 1996年「食」 O-157 食中毒が相次いだ
- 1997年「倒」 大手証券会社の倒産。男子サッカーが強豪国を倒しW杯出場
- 1998年「毒」 毒カレー事件、ダイオキシンへの不安など
- 1999年「末」 1000年代の終わり
- 2000年「金」 シドニーオリンピックで高橋尚子選手等の金メダル、二千円札の登場
- 2001年「戦」 米テロ事件から戦争への不安
- 2002年「帰」 北朝鮮拉致被害者の帰国、リバイバルブーム
- 2003年「虎」 阪神タイガースの18年ぶりの優勝にやればできると活気づく
- 2004年「災」 中越地震や台風による被害甚大
- 2005年「愛」 冬のソナタなどで純愛ブーム
- 2006年「命」 自殺や虐待が相次ぎ命の尊さが叫ばれる

2007年「偽」食品関係で偽造、偽装が相次ぐ  
2008年「変」国内では首相の交代、アメリカでは新大統領誕生へチェンジ  
2009年「新」政権交代、新型インフルエンザの流行  
2010年「暑」猛暑。暑さに耐えてチリでは地下からの生還、はやぶさの地球帰還  
2011年「絆」東日本大震災、なでしこジャパンの活躍で連帯感、絆の大切さを実感

こうして見ると、どの漢字もその年の状況をよく表していると思います。また、今の生徒達が生まれて育ってきた時期とも重なるので、生徒の皆さんは自分の、保護者の皆さんはわが子の成長と重ね合わせ様々なことが思い出されるのではないのでしょうか。さて、冒頭にも書いたようにこの時期は、過去を振り返るばかりでなく、未来に思いをはせ目標や決意を決める時でもあります。生徒の皆さんは、こういう一年にしたいという思いを込めて平成24（2012）年、私の選ぶ漢字を決めてください。そしてその文字の通りの一年間になるように努力していきましょう。

### 昼休みクラスレクリエーション



11月の生活目標にある『積極的に運動しよう』をもとに、体育委員会の活動として「昼休みにクラス全員で外に出て遊ぼう！！」というクラスレクリエーションを行うことになりました。クラスで、レクリエーションの内容を決定し、11月21日（月）より校庭が割り当てられました。その日は、クラスで決めた活動場所が優先的に使用できることとなります。3年生は、どのクラスも「けいどろ」を実施、または実施予定です。

なお、1・2年生の校庭割り当ては、1月と2月になります。クラスで何をして遊ぶか、話し合うところから、生徒たちは前向きに取り組んでいます。

### ぜひ学校にお越しください。 《1・2・3月の予定》

1月14日（土）公開授業（午前）

2月1日（水）公開授業（午前） 道徳授業公開講座 13:30～14:20 協議会 14:45～15:45

3月2日（金）3年球技大会・保護者会 3月5日（月）2年球技大会・保護者会

3月6日（火）1年球技大会・保護者会

## 新入生説明会



11月30日(水)新入生説明会を実施いたしました。前半は教員から保護者対象の説明、後半は教員による児童に向けて、中学校の生活と学習についての説明と生徒会役員による児童・保護者対象の説明でした。児童は、目を輝かせて元気に挨拶をし、説明をしっかりと聞いていました。とても立派な態度で、この児童たちが来年度入学して来ると思うと、とてもうれしくなりました。そして、昨年度から実施している部活動紹介では、各部とも工夫を凝らし、練習の実演をしながら紹介を行いました。とてもてきぱきとしていて堂々としている様子は、今の五中の部活動が充実していることがよく伝わってくる内容で、児童・保護者の方への印象はとても良いものでした。



また、有志合唱による歓迎の歌は、説明会に花を添え、部活動見学では、多くの児童・保護者の方が校庭・体育館・教室を興味深そうに見学していました。

来年の4月がとても楽しみです。



## エコキャップ運動

五中では、生徒会役員会と環境委員会がタイアップして、エコキャップ運動に参加する準備を始めました。中学生にできる社会参加として、募金活動にかわるものを模索し、出てきたアイデアです。この活動を通して、リサイクルに対する意識を高め、環境問題に関心をもってもらうことも大きな目的です。リサイクルできたキャップは様々な製品に生まれ変わり、その収益を世界の子供たちを救う活動に回しています。ペットボトルのキャップ800個分で、脳性まひを予防するポリオワクチンを一人の子どもに打つことができます。ご家庭でリサイクルを話題にしながらか楽しく集めてください。第一回目の回収は1月14日(土)の学校公開日に行い、その後は適宜回収ボックスに入れるようにする予定です。また、冬休みなどを利用して、キャップをためておいてください。ご協力をお願いいたします。



お願い ①きれいに見えるものでも必ず一度すすいでください。

②色は何色でも構いません。

③キャップについているシールなどははがしてください。



生徒会朝礼でのエコキャップ運動を呼びかけた環境委員

## 輝く五中生

新体操学年別新人1年生大会 種目別ボールの部 第6位 1年 山下綾乃  
中学生人権作文コンテスト 東村山市人権擁護委員賞 2年 井上珠姫  
北多摩中学校読書感想文コンクール 佳作 1年 川浪有生  
第68回国民体育大会 東京都中学校強化選手候補(卓球)

2年 田中あゆみ・赤塚しおり・内山友花・梅村真結

東京都中学校強化選手候補(野球) 3年 福島遼太郎

中学生「東京駅伝」大会東村山市代表選手

2年 加藤元気・市原 魁・山田里奈・酒井美季・近藤純奈

多摩地区中学校新人テニス大会 女子団体の部 第5位

2年 赤川いづみ・太田好華・酒井美季・山田里奈・近藤純奈

1年 椎原由衣・宮川友理亜・村岡里紗・新野のどか・小島紗恵・石山桃菜・田中璃奈・藤川美咲・松原 楓

文責 副校長 相部公太郎